

F-16 (1991)

FLIGHT OF BLACK ANGEL

メディア TVM

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 102分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

自らを“破壊の天使”と信じ、汚れきった世界に鉄槌を下そうとする空軍士官学校の若きエリート・パイロット。平凡な家族をライフルで射殺したそのパイロットは、コンピュータを操作し、自機に戦術核を搭載させる。訓練飛行の最中、突然、同僚の機を撃ち落とし始めたパイロットは、やがてレーダーの視界から消えてしまった。訓練教官（P・ストラウス）は必死に彼の乗った戦闘機を捜すが、その頃、地上に降りていたパイロットは旅行中の夫婦と赤ん坊を人質に核兵器の準備を進めていた……。一人の狂えるパイロットによって合衆国が核の脅威に晒される様子をサスペンス・タッチで描いたスリラー。元々はCATV用に作られた作品だが、アイデアとストーリーがユニークかつ大胆で、見応えは十二分にある。旧ビデオ題は「ウォー・バース2」となっているが、「戦争の荒鷲／ウォー・バース」とは一部の製作者が共通しているだけで直接の関連は無い。J・モストウが「U-571」でブレイクした後、2001年に「F-16」のタイトルで再リリースされた。

【クレジット】

監督	ジョナサン・モストウ	Jonathan Mostow	
製作	ケヴィン・M・カルバーグ オリヴァー・G・ヘス	Kevin M. Kallberg Oliver G. Hess	
製作補	ジョン・ブランカトー マイケル・フェリス アーネスト・シェルドン・Jr	John Brancato Michael Ferris Earnest Sheldon Jr.	
製作総指揮	ダニエル・ドティ マイケル・C・グリーン	Danielle Doty Michael C. Green	
原案	ジョナサン・モストウ ヘンリー・ドミニク	Jonathan Mostow Henry Dominic	
脚本	ヘンリー・ドミニク	Henry Dominic	
撮影	リー・レッドモンド	Lee Redmond	
編集	バリー・ゼットリン	Barry Zetlin	
音楽	リック・マーヴィン	Rick Marvin	
出演	ピーター・ストラウス ウィリアム・オリアリー ジェームズ・オサリヴァン K・カラン ミシェル・ポーク マイケル・キーズ・ホール ジェリー・ボサード	Peter Strauss William O'Leary James O'Sullivan K. Callan Michele Pawk Michael Keys Hall Jerry Bossard	マシュー・ライアン大佐 エディ・ゴードン大尉 ビル・ダグラス大佐 ゴードン夫人 ヴァレリー・ドワイヤー リチャード・ドワイヤー ブルドッグ

マーカス・チョン
マイケル・グレゴリー
ロドニー・イーストマン
ジョン・プロスキー

Marcus Chong
Michael Gregory
Rodney Eastman
John Prosky

ドラゴンフライ
ファルコン・ワン
ボビー・ゴードン
管制官